西辽宫的一种教会通信

発行者 日本キリスト教団 西小倉めぐみ教会 〒611-0042 京都府宇治市小倉町西浦33-36 TeL&FAX 0774-20-3071 http://www.n-megumi.com/

「創立30周年記念礼拝及び感謝会を開催」

「共に食事をする」山下茂雄牧師(醍醐教会) (マルコによる福音書2章13~17節)

30周年おめでとうございます。私はこの教会で81年秋から6年間教会生活をしました。「三つ子の魂百までも」というように、今の私を基礎づけています。そのことに心から感謝しています。

イエス様は「罪人」といわれた人たちと共に 食事をされました。ここでいう「罪人」は、犯罪 者に限らず、当時の社会の中で不浄視されて いた人たちをいいます。羊飼い、漁師、徴税人 といった当時のユダヤ社会で疎外されていた 大勢の人たちが、イエス様に付き従っていたわ けです。他者がどう評価しようが神様に愛され ていることを、共に食事をすることによって示 されたものです。

この教会の教会通信の4ページに「・・・・1981

年の創立以来、社会の中で小さくされた人たち、貸しくされた人たち、しょうがいをもつ人たち、とりわけ精神しょうがい者の人たちの課題を共に負って生きること、・・・・」とあります。これはこの教会の30年の歩みを総括する言葉





2011年 4月 3日(日)

当教会は、1981年4月5日、多芸正之牧師による開拓伝道によりスタートして30年を迎えました。これを記念して、これまで当教会に関わった方々を招いて、記念礼拝とささやかな感謝会をもちました。その模様のほんの一部を紹介します。

感謝会におけるメッセージ

多芸正之牧師(隠退教師)



ご無沙汰しています。1969年から2年余、大津教会の伝道師を勤めた後、教会を離れて仕事を転々としたのちに、1981年4月5日に、今の会堂の半分の広さの家屋で、ここでの開拓伝道の第一歩を踏み出しました。

当時の京都教区の尽力により創立し、当初は宇治教会の役員の方々に輸番で礼拝出席いただいていました。

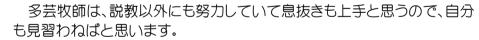
礼拝の説教をいちばん大切にしたかったので、日曜の礼拝が終われば、次の説教を考え、土曜の夜は寝ずに原稿を用意していました。そのことだけは努力したのですが、10回中8回は満足できませんでした。それを24年繰り返し、精神的体力的に限界を感じたわけですが、あとの教会の運営について、倉橋牧師に感謝しています。

牧師をやめると説教できませんね。依頼があっても断っています。

棚谷直巳さん(元西小倉めぐみ教会伝道師)

小倉には車いすのまま礼拝出席できる教会があると聞いて来てみると、以前に変わった説教を聴いたことのある多芸牧師でした。

精神しょうがい者の作業所に6年勤めていましたが、働くための作業所でなく、憩いの場をということで、この教会の建物で始めたのが「ほっとハウス」でした。(のちに独立・移転)







竹内富久恵牧師(神戸愛生伝道所/北須磨教会)

同志社の神学部に入った際、教授から「君は西小倉がええやろ」と言われてこの教会に来ました。

その後、岡本教会→神戸愛生伝道所に勤め、北須磨教会も兼務していますが、自分の基礎はここ西小倉にあると思います。時間の長さでなく質で、そのころの習性が抜けません。

多芸牧師からは、なんでここまで言われるのかというぐらい厳しい問い方をされ、本気でやることを教えてもらいました。

また40周年の時も呼んでください。

安達太郎さん

教会学校(のちに「こども天国」)の生徒として、凧を作ったり、キャンプも印象的で、遊びでは「ほんまもん」にさわらせてもらった思い出があります。 自分がリーダーになってからも、そんな姿勢を大切にしてきました。

仕事や家庭の事情で決断し転会しましたが、今の教会には西小倉を支える会のための募金箱があります。

子どももできました。この4月からは今の教会で役員をすることになりました。神様の導きを感じます。



李清美さん



車いすのまま礼拝出席できると聞き、20数年前に初めてこの教会に来て、そのあとトイレが使用しやすいようにと、役員会に諮って改造していただいたことに感動しました。

多芸牧師が「めぐみホーム」を創られてからは、教会とは違う顔の多芸牧師にかわいがっていただき、私も言いたい放題言わせていただきました。昨年11月の礼拝の奨励に招いていただき、最後まで話すことができ感謝でした。

この教会は、今の私の糧 です。



くここまで文責:橋本 博>

川上 信牧師(八日市教会牧師) (メールによるメッセージ)

今日は事情で出席できませんが、礼拝では、自分の信仰の礎を作ってくださった西小倉めぐみ教会を 覚えてお話しました。

くむすび> 倉橋 剛牧師

今日、参加いただいた方々に心からお礼申し上げます。 私は1987年から当教会の伝道師を勤めましたが、その間 に近所の登校拒否の子との関わりや、いろいろなしょうが い者の方との出会いがありました。1989年から琴浦教会に 赴任した後も西小倉での学びが随分役に立ったと思いま す。

2005年から神さまの不思議なお導きで、再びこの教会に

勤めさせていただいていますが、これから40周年に向かって、大きな課題や困難があるというのが正直な気持ちです。皆様方には続いてぜひ覚えてお祈りをよろしくお願い致します。見えないところでのお祈りがあることを励みに精一杯頑張りたいと思います。

「西小倉めぐみ教会を支える会」へのご支援のお願い

主の御名を讃美いたします。

西小倉めぐみ教会は、1981年の創立以来、社会の中で小さくされた人たち、貧しくされた人たち、しょうがいをもつ人たち、とりわけ精神しょうがい者の人たちの課題を共に負って生きること、平和を希求して歩むことを宣教の課題として歩んできました。2005年から倉橋剛牧師を後任牧師に迎えた後も、その基本姿勢に変わりはありません。

西小倉めぐみ教会では、教会に集う人たち自身が精神しょうがい者であったり、その家族に精神しょうがい者がいる人たちが多くを占めています。弱い立場にある人たちが多く集う教会ゆえに、教会員による精一杯の献金にもおのずと限界があるところです。

そのため、倉橋牧師招聘後の謝儀に対し、京都教区宣教連帯の制度から援助を頂き、さらに全国の皆様から「西小倉めぐみ教会を支える会」に献金をいただき、なんとか牧師家族の生活を支えてきました。ところが、教区の財政状況も厳しく、2009年度から施行された京都教区宣教連帯援助金の制度では、一教会年間130万円が上限とされた中で、教会の支出を見直すとともに、牧師家族には様々な面で生活を見直していただき、切り詰めるられるところは切り詰めていただく等の努力をしていただいております。

そんな厳しい状況にあっても、小さく弱い群だからこそこの教会が神様から与えられた使命を果たし続けるため、今年の創立30周年と併せて、宗教法人化の手続きを進めて基盤を強化すると共に、当教会の社会的はたらきをより広く知ってもらうための記念事業を進めています。

そのようなこの教会のはたらきと、厳しい経済的事情にどうかご理解をいただき、「西小倉めぐ み教会を支える会」へのご支援をいただきたくお願い申し上げます。

2011年 6月

西小倉めぐみ教会を支える会 代表 山下茂雄(醍醐教会牧師)

今までに御献金いただいた方のお名前(敬称略•順不同) 2010.12.20~2011.06.19現在 鴨東教会 山下茂雄 君村千代子 佐藤嘉子 川上 信 高岩順子 熊本絹江 深沢 馨 福井達雨 宫本真希子 上田圭子 難波 巧 神奈川教会 広瀬規代志 武 公子 山田 丹陽教会 西が丘教会 清水与志雄 中沢 謙 彦根教会 福知川教会 大門義和・セイ子 津川教会 神戸愛生伝道所 川上幹太 倉敷教会 大阪東十三教会 高知教会 紫野教会 能勢□教会 市川三本松教会 中標津伝道所 西千葉教会 八幡ぶどうの木教会 島之内教会 野方町教会 湯谷忠興 上桂伝道所 埼玉新生教会 番町教会 大泉教会 城陽教会 高の原教会 西条教会 塩尻アイオナ教会 清水ヶ丘教会 まぶね教会 代々木上原教会 東神戸教会 芦屋浜教会 松山教会 同志社教会 洛陽教会 膳所教会 中山勝矢 古郝荘八 芦屋岩園教会 田園江田教会 南大阪教会 横浜菊名教会 名古屋中央教会 頌栄教会 石橋教会 丹波新生教会 水□教会 京都教会 玉出教会 田園調布教会 堺清水橋教会 南三鷹教会 宇治教会 葛西佳子 波戸ひさみ 田中 晁・千栄 西本 愛 |小曽根一枝 杉本節子 団野利男·明日香·華保 橋本 博 門戸幸子| 岩城澄子 (142件 計 972,742円) ¦倉橋 剛·容子

支える会の会計が大変逼迫しています。引き続きご支援をよろしくお願いいたします 振り込み口座番号(ゆうちょ)…00970-2-79224 (加入者名 西小倉めぐみ教会を支える会)

●教会のホームページをご覧ください!!

西小倉めぐみ教会のホームページが出来ています。まだまだ内容はこれからですが、これから充実させていく予定です。教会通信の1号から11号までも掲載しています。是非一度ご覧ください。アドレスはwww.n-megumi.comです。

また、不登校やひきこもりがちな子ども達、若者達のフリースペース『おやすみ』のホームページもあります。アドレスはoyasumi.infoです。こちらの方も併せてよろしくお願いします。